

## 信州大学知の森基金

### 「新型コロナウイルス緊急学生経済支援」へのご協力をお願い

本学の学生は約 11,000 人おり、その約 7 割が長野県外から信州の地に集い、アパートや寮などで暮らす者が大半です。新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で、学資を負担している方の家計の急変とともに、学生自身のアルバイト先の休業などで、日々の生活費に困窮し、学業の継続も難しくなる学生も発生し、その影響は今後深刻さを増すと強く懸念されます。

これに対し、政府も、授業料の減免や奨学金、特別定額給付金などに取り組み、本学も、独自の授業料減免制度や納付期限の延期、学生アシスタント制度の拡充による経済的支援等をはじめております。しかし、今後の経済社会や教育研究の変動が学生に与える長期的な影響を考えると、その取り組みは決して十分とはいえない状況です。

そのような中で本学は、経済的に困窮している学生が、少しでも安心して勉学に取り組めるようできる限りの援助を行うため、信州大学知の森基金の経済支援型奨学基金を活用し「新型コロナウイルス緊急学生経済支援」を実施することといたしましたので、皆さまのあたたかいご支援を賜りたくお願い申し上げます。

本基金へのご寄附には、税制上の優遇措置がございます。皆さまから頂きましたご寄附は、生活に困窮する学生の住居費や生活費の補填を中心に活用させていただき所存です。

教職員や卒業生の皆さまを始め、本学を応援して下さる個人、法人の皆さまと一体となって、この難局を乗り越え、この地に集う学生を次の時代に力強く送り出せるよう、何卒ご協力・ご厚情賜りますようよろしくお願いいたします。

令和2年5月22日

信州大学長

濱田州博